

。ヨシュア

1:1 【主】のしもべモーセの死後、【主】はモーセの従者、ヌンの子ヨシュアに告げられた。

1:2 「わたしのしもべモーセは死んだ。今、あなたとこの民はみな、立ってこのヨルダン川を渡り、わたしがイスラエルの子らに与えようとしている地に行け。

1:3 わたしがモーセに約束したとおり、あなたがたが足の裏で踏む場所はことごとく、すでにあなたがたに与えている。

1:4 あなたがたの領土は荒野からあのレバノン、そしてあの大河ユーフラテス川まで、ヒッタイト人の全土、日の入る方の大海までとなる。

@21:45 【主】がイスラエルの家に告げられた良いことは、一つもたがわず、すべて実現した。

1:7 ただ強くあれ。雄々しくあれ。 わたしのしもべモーセがあなたに命じた律法のすべてを守り行うためである。これを離れて、右にも左にもそれではならない。あなたが行くところどこでも、あなたが栄えるためである。

律法のすべてを守り行うためである=(改2) すべての律法を守り行なえ。

@ただ強く、雄々しくあって、 =約束実現のためにしなければならないこと。

@inheritance 　ただで受け取るもの 　　出エジプト (受動的)

@possession 　勝ち取るもの 　　カナン征服 (能動的)

1:8 このみおしえの書をあなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさめ。そのうちに記されていることすべてを守り行うためである。そのとき、あなたは自分がすることで繁栄し、そのとき、あなたは栄えるからである。

ヤコブ 1:22 みことばを行う人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者となつてはいけません。

ヤコブ 1:25 しかし、自由をもたらす完全な律法を一心に見つめて、それから離れない人は、すぐに忘れる聞き手にはならず、実際に行う人になります。こういう人は、その行いによって祝福されます。

(ヘブ 8 : 1 0) わたしは、わたしの律法を彼らの思いの中に入れ、
彼らの心に書きつけ

る。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

(詩篇 1 1 9 : 4 4 - 4 8) 戒めを愛する詩・

1:9 わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたが行くところどこでも、あなたの神、【主】があなたとともにおられるのだから。」

1:17 私たちは、あらゆる点でモーセに聞き従ったように、あなたに聞き従います。どうかあなたの神、【主】が、モーセとともにおられたように、あなたとともにおられますように。

@主が共にいることは成功する為に必要な最大のこと

@民の言葉から同じことが語られて、それが確認となった。

@三つの存在に語られた。

1) モーセが言った

(ア) (申命記 3 1 : 6) モーセが会衆の前で民に言った

(イ) (申命記 3 1 : 7) モーセが会衆の前でヨシュアに言った

2) 神がヨシュアに語られた

3) 民がヨシュアに言った

1:18 あなたの命令に逆らい、あなたが私たちに命じることばに聞き従わない者はみな、殺されなければなりません。あなたは、ただ強く雄々しくあってください。」

@ (1:7) (1:9) で主が語った同じ言葉を他の人の口から聞かされた。確認となった。

先にモーセから聞かされていた (申命記 31:6-7) からであるが、ヨシュアは驚いたことでしょう。

2:1 ヌンの子ヨシュアは、シティムから、ひそかに二人の者を偵察として遣わして言った。「さあ、あの地とエリコを見て来なさい。」彼らは行って、**ラハ****ブ**という名の**遊女**の家に入り、そこに泊まった。

ラハブ = ◀ 7343. Rachab(רַחַב) 5回 ▶ (人名)ラハブ、「広い」の意味

遊女 = ◀ 2181. zannah (זָנָה) 93回 ▶ (V) 不品行を犯す、娼婦である、姦淫を犯す

@これはただの売春婦ではなく「神殿娼婦」=神官、巫女

遊女の家 = bet issah zannah (בֵּית) (אִשָּׁה) (זְנָה) house woman harlot
(NIV) the house of a prostitute (NAS)(KJV) the house of a harlot

2:6 彼女は二人を屋上へ上らせ、屋上に積んであった亜麻の茎の中におおい隠していた。

2:9 彼らに言った。「【主】がこの地をあなたがたに与えておられること、私たちがあなたがたに対する恐怖に襲われていること、そして、この地の住民がみな、あなたがたのために震えおののいていることを、私はよく知っています。

2:10 あなたがたがエジプトから出て来たとき、【主】があなたがたのために葦の海の水を涸らされたこと、そして、あなたがたが、ヨルダンの川向こうにいたアモリ人の二人の王シホンとオグにしたこと、二人を聖絶したことを私たちは聞いたからです。

2:11 私たちは、それを聞いたとき心が萎えて、あなたがたのために、だれもが氣力を失ってしまいました。あなたがたの神、【主】は、上は天において、下は地において、神であられるからです。

2:14 二人は彼女に言った。「私たちはあなたがたに自分のいのちをかけて誓う。あなたがたが私たちのことをだれにも告げないなら、【主】が私たちにこの地を与えてくださるとき、あなたに誠意と真実を尽くそう。

2:16 彼女は二人に言った。「山地の方へ行ってください。追っ手たちがあなたがたに出くわすといけませんから。彼らが引き揚げるまで、三日間そこに身を隠していてください。その後で、あなたがたが行く道を行かれたらよいでしょう。」

◀ 6293.(פגע) paga 46回▶打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす

2:18 見なさい、私たちはこの地に入ってきて来ます。私たちをつり降ろした窓に、この赤いひもを結び付けておきなさい。あなたの父、母、兄弟、そして、あなたの一族全員をあなたの家に集めておきなさい。

ひも = tiqwat hut (חוט) (תקות) = ◀ 8615. tiqvah 34回▶ひも、希望 ◀ 2339. chut 7回▶ひも、糸

3:4 あなたがたが行くべき道を知るためである。あなたがたは今まで、この道

を通ったことがないからだ。ただし、あなたがたと箱の間に二千キュビトほどの距離をおけ。箱に近づいてはならない。」

イザヤ 41:3 彼は彼らを追い、難なく進んで行く。まだ自分の足で行ったことのない道を。

イザヤ 42:16 わたしは目の見えない人に、知らない道を歩ませ、知らない通り道を行かせる。彼らの前で闇を光に、起伏のある地を平らにする。これらのことをわたしは行い、彼らを見捨てはしない。

3:7 【主】はヨシュアに告げられた。「今日から全イスラエルの目の前で、わたしはあなたを大いなる者とする。わたしがモーセとともにいたように、あなたとともにいることを彼らを知るためである。

あなたとともにいることを彼らを知るためである＝奇跡によって

3:15 箱を担ぐ者たちがヨルダン川まで来たとき、ヨルダン川は刈り入れの期間中で、どこの川岸にも水があふれていた。ところが、箱を担ぐ祭司たちの足が水際の水に浸ると、

3:16 川上から流れ下る水が立ち止まった。一つの堰が、はるかかなた、ツアレタンのそばにある町アダムで立ち上がり、アラバの海、すなわち塩の海へ流れ下る水は完全にせき止められて、民はエリコに面したところを渡った。

1 歩踏み出した時に奇跡は起こる

水が立ち止まった＝@完全にせき止められた

立ち止まる＝◀ 5975. amad (727) 525 回 ▶ 立つ

イザヤ 43:2 あなたが水の中を過ぎるときも、わたしは、あなたとともにいる。川を渡るときも、あなたは押し流されず、火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。

3:17 【主】の契約の箱を担ぐ祭司たちは、ヨルダン川の真ん中の乾いたところにしっかりと立ち止まった。イスラエル全体は乾いたところを渡り、ついに民全員がヨルダン川を渡り終えた。

@ 300万人、 エリコまで8Km

4:3 その者たちに命じよ。『ヨルダン川の真ん中、祭司たちが足をしっかりとどめたその場所から十二の石を取り、それらを携えて渡り、あなたがたが今夜泊まる宿営地に据えよ。』

4:9 これらの十二の石はヨルダン川の真ん中で、契約の箱を担いだ祭司たちが足をとどめた場所にあったもので、ヨシュアがそれらを積み上げたのである。それらは今日までそこにある。

積み上げた=(改2)石を建てた =あかしのため

5:8 民はみな割礼を受けると、傷が治るまで宿営の自分たちのところにとどまった。

割礼を受けると=(改2)割礼を完了したとき

5:9 【主】はヨシュアに告げられた。「今日、わたしはエジプトの恥辱をあなたがたから取り除いた。」それで、その場所の名はギルガルと呼ばれた。今日もそうである。

ギルガル=◀ 1537. Gilgal 41回▶ (石を) 転がす、地名

語源は◀ 1536. Gilgal (גלגל) 1回 ▶車輪(イザヤ 28:28) (Google)
車輪

5:12 マナは、彼らがその地の産物を食べた翌日からやみ、イスラエルの子らがマナを得ることはもうなかった。その年、彼らはカナンの地で収穫した物を食べた。

5:13 ヨシュアがエリコにいたとき、目を上げて見ると、一人の人が抜き身の剣を手に持って彼の前方に立っていた。ヨシュアは彼のところへ歩み寄って言った。「あなたは私たちの味方ですか、それとも敵ですか。」

5:14 彼は言った。「いや、わたしは【主】の軍の将として、今、来たのだ。」ヨシュアは顔を地に付けて伏し拝み、彼に言った。「わが主は、何をこのしもべに告げられるのですか。」

5:15 【主】の軍の将はヨシュアに言った。「あなたの足の履き物を脱げ。あなたの立っている所は聖なる場所である。」そこで、ヨシュアはそのようにした。

伏し拝み=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) bowed down (KJV) worship (INT)bowed (改 4)伏し拝み

@ヨシュアは礼拝の中の深い主の臨在の中で主から戦術をいただいた

@カナンの地は異教徒によって汚れていたが、主の臨在がそこを清めた

6:2 主はヨシュアに仰せられた。「見よ。わたしはエリコとその王、および勇

士たちを、あなたの手に渡した。

@ (1) その土地。(2) 主権者 (3) もろもろの悪霊たち

6:2 【主】はヨシュアに告げられた。「見よ、わたしはエリコとその王、勇士たちをあなたの手に渡した。

@ (1) その土地。(2) 主権者 (3) もろもろの悪霊たち

6:5 祭司たちが雄羊の角笛を長く吹き鳴らし、あなたがたがその角笛の音を聞いたら、民はみな大声でときのをあげよ。そうすれば町の城壁は崩れ落ちる。民はそれぞれ、まっすぐに攻め上れ。」

@@3種類の角笛という表現

(1) 角笛(6:5)= ◀ 7782. shophar 72回▶角笛

(2) 雄羊の角笛(6:4)=sowprowt hay yowbelim ケレン・ハヨベル=ヨベルの角(複数形)

(3) 雄羊の角笛(6:5)= qeren hay yowbel ケレン・ハヨベル=ヨベルの角
角=ケレン◀ 7161. (קרן) qeren 7 6回▶角、力、(現へ) 財団
雄羊=ヨベル◀ 3104. (יובל) yobel 27回▶小羊の角、(へ) ヨベル(21回)

=ヨベルの年 (レビ25:1) (ルカ4:18) (イザヤ61:1)

6:4 七人の祭司たちは七つの雄羊の角笛を手にして、箱の前を進め。七日目には、あなたがたは七回、町の周りを回り、祭司たちは角笛を吹き鳴らせ。

@ 奇跡の為に13回周る必要は無かったが主はその方法を選ばれた

6:5 祭司たちが雄羊の角笛を長く吹き鳴らし、あなたがたがその角笛の音を聞いたら、民はみな大声でときの声をあげよ。そうすれば町の城壁は崩れ落ちる。民はそれぞれ、まっすぐに攻め上れ。」

雄羊の角笛=(へ)ヨベルの角

長く吹き鳴らし=(へ) ビムソク bim šök =◀ 4900. Mashak(משך) 36回▶(V) 引く、

さ あ ~ な さ い
(Ex12:21) 、 長 く 鳴 り 響 く
(Ex19: 13)

音 =◀ 6963. qol 507回▶声、音

6:6 ヌンの子ヨシュアは祭司たちに呼びかけた。「契約の箱を担ぎなさい。七人の祭司たちは七つの雄羊の角笛を持ち、【主】の箱の前を進みなさい。」

ときの声をあげ=テルア◀ 8643.(תרועה) teruah 36回▶叫ぶ、戦いの叫び、警告の叫び、喜びの叫び

6:19 ただし、銀や金、および青銅や鉄の器はすべて【主】のために聖別されたものである。それらは【主】の宝物倉に

6:20 民はときの声をあげ、祭司たちは角笛を吹き鳴らした。角笛の音を聞いて民が大声でときの声をあげると、城壁は崩れ落ちた。そこで民はそれぞれ、まっすぐに攻め上り、その町を攻め取り、

ときの声をあげ=◀ 7321.(רוע) rua 45回▶=叫びをあげる

@ 「声を上げる」というのは自然な行動ですが、霊的世界に影響を与えた。

第2 歴代誌

13:14 ユダが向き直ると、なんと、戦いは前後から迫っていた。そこで、彼らは【主】に叫び求め、祭司たちはラッパを吹き鳴らした。

13:15 そして、ユダの人々はときの声をあげた。ユダの人々がとき
の声をあげると、神はヤロブアムと全イスラエルを、アビヤとユダの前に打ち破られたので、

ときの声をあげる = ◀ 7321.(רָוַע) rua 45 回 ▶ = 叫びをあげる

6:26 ヨシュアは、そのとき誓った。「この町エリコの再建を企てる者は【主】の前のにのろわれよ。その礎を据える者は長子を失い、その門を建てる者は末の子を失う。」

第1 列王記 16:34 彼の時代に、ベテル人ヒエルがエリコを再建した。彼は、その礎を据えたとき長子アピラムを失い、門を建てたとき末の子セグブを失った。ヌンの子ヨシュアを通して語られた【主】のことばのとおりであった。

7:1 しかし、イスラエルの子らは聖絶の物のことで主の信頼を裏切った。ユダ部族のゼラフの子ザブディの子であるカルミの子アカンが、聖絶の物の一部を取った。それで、【主】の怒りがイスラエルの子らに向かって燃え上がった。

◀ 2764. Cherem(חֶרֶם) 38 回 ▶ 捧げられたもの、奉納、消去 (多くの場合「聖絶のもの」と訳される)

@ この問題はあらかじめ警告されていた

申命記 13:16 そのすべての略奪物を広場の中央に集め、その町と略

奪物のすべてを、あなたの神、【主】への焼き尽くすささげ物として火で燃やさなければならぬ。その町は永久に廃墟となり、再建されることはない。

13:17 その聖絶の物は、一部でも、あなたの手の中にとどまることがあってはならない。それは【主】が燃える怒りを収めて、あなたにあわれみを施し、あなたの父祖たちに誓ったとおりに、あなたをあわれんで、あなたを増やすためである。

7:3 彼らはヨシュアのもとに帰って来て言った。「民をみな上って行かせるには及びません。二、三千人ぐらいを上らせて、アイを討たせるとよいでしょう。彼らはわずかですから、民をみな送って骨折らせるには及びません。」

二、三千人ぐらいを上らせて、＝自分に対する信仰

7:5 アイの人々は彼らの中の三十六人を打ち殺し、彼らを門の前からシェバリムまで追って、下り坂で彼らを討った。民の心は萎え、水のようになった。

@主の哀れみゆえ 36 人の犠牲者ですんだ。

7:7 ヨシュアは言った。「ああ、【神】、主よ。あなたは どうして、この民にヨルダン川をあえて渡らせ、私たちがアモリ人の手に渡して 滅ぼそうとされるのですか。 私たちは、ヨルダンの川向こうに居残ることで満足していたのです。

@神は悪意を持っているという発言。ヨシュアですらこのような言葉を吐いてしまった。

7:9 カナン人やこの地の住民がみな、これを聞いて私たちが攻め囲み、私たちの名を地から断ってしまうでしょう。あなたは、あなたの大いなる御名のために何をなさるのですか。」

主は自分の評判に対して目をくれていない

7:11 イスラエルは罪ある者となった。彼らはわたしが命じたわたしの契約を破った。聖絶の物の一部を取り、盗み、欺いて、それを自分のものの中に入れることまでした。

ヨシ 6:19 ただし、銀や金、および青銅や鉄の器はすべて【主】のために聖別されたものである。それらは【主】の宝物倉に入れよ。」

。@聖絶のもの=◀ 2764. Cherem(חָרַם) 38 回▶ 捧げられたもの、奉獻、禁止、訳出としては=呪われたもの(KJV) he accursed thing、(RVR)anatema

(RVR)7:11 Israel ha pecado, y aun han quebrantado mi pacto que yo les mandé; y también han tomado del anatema, y hasta han hurtado, han mentido, y aun lo han guardado entre sus enseres.

ヨシ 7:19 ヨシュアはアカンに言った。「わが子よ。イスラエルの神、【主】に栄光を帰し、主に告白しなさい。おまえが何をしたのか、私に告げなさい。私に隠してはいけない。」

告白しなさい=トダ(名詞)◀ 8426. todah (תודה) 32 回 ▶ 意味は「感謝」(32 回中「告白」は2回だけ(新改訳))

新改訳で告白と訳されているのは、エズラ 10:11 とヨシュア 7:19(アカンの罪) このトダは名詞なので、「する、あたる、置く」を意味する動詞◀ 5414. nathan 2100 回▶と組み合わせて「告白する」という動詞にしている。

(KJV): and make confession unto him; and tell

(NAS): and give praise to Him;

7:21 私は分捕り物の中に、シナルの美しい外套一着と、銀二百シェケルと、重さ五十シェケルの金の延べ棒一本があるのを見て欲しくなり、それらを取りました。それらは今、私の天幕の中の地面の下に隠してあり、銀もそこにあります。」

シナル= ◀ 8152. Shinar 8回 ▶ (BLB)二つの川の地=バビロン
(KJV)は Shinar を Babylonish と訳している。

@ 「シナルの美しい外套」 シナル=バビロン バビロンの衣

@ 2種類の外套がある 1、神の（エリアの外套2列2：9）

2、この世の外套

@ 追いかけるのものが与えられる

（2列5：20）ゲハジはナアマンを追いかけたのでライ
病が与えられた

@ 見て、欲しくなり、、取りました、、隠してあり」

罪の段階 1、見て 2、欲しい 3、取って 4、隠す

1, 2, 3, の段階では取り返しがつかないわけではない。

最大の罪は隠すこと

「隠す」 ↔ 「告白する」

それゆえ告白することは重要である。

@ 全ての罪の始まりは心の中での思い。

（イザ14：13）あなたは心の中で言った。『私は天に上
ろう。』

@ エリコにあるものは全て滅ぼされる。それゆえそれを取ったアカン
も滅ぼされた

この世のものはすべて聖絶される運命にある、クリスチャン以外は全

て滅ぼされる

それゆえそれを愛するものも、滅んでしまう

(1テモ6:7-9)

1テモテ 6:7 私たちは、何もこの世に持って来なかったし、また、何かを持って出ることできません。

6:8 衣食があれば、それで満足すべきです。

6:9 金持ちになりたがる人たちは、誘惑と罠と、また人を滅びと破滅に沈める、愚かで有害な多くの欲望に陥ります。

6:10 金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは金銭を追い求めたために、信仰から迷い出て、多くの苦痛で自分を刺し貫きました。

ロトの妻の滅び

(22:18) 死んだ者は彼(アカン)一人でない」神から盗んだ者はより罪が重い

8:1 アイ

8:33 全イスラエル、その長老たち、つかさたち、さばき人たちは、寄留者もこの地で生まれた者も同様に、【主】の契約の箱を担ぐレビ人の祭司たちの前で、箱のこちら側と向こう側とに分かれ、半分はゲリジム山の前に、もう半分はエバル山の前に立った。それは【主】のしもべモーセが以前命じたように、イスラエルの民を祝福するためであった。

寄留者 = ◀ 1616. ger (גֵּר) 92 回 ▶ 滞在者、寄留者、移民、外国人、異星人

祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。

9:1 ギブオン

9:7 ヨシ 9:7 イスラエルの子らはそのヒビ人たちに言った。「おそらく、あなたがたは、私たちのただ中に住んでいるのだろう。どうして私たちがあなたがたと盟約を結べるだろうか。」

このギブオンの住民はヒビ人でもあった。

ヨシ 11:19 ギブオンの住民であるヒビ人以外に、イスラエルの子らと和を講じた町は一つもなかった。イスラエルの子らは戦って、すべてを奪い取った。

この人たちは割礼を受けていたものの子孫

創世記

34:2 すると、その土地の族長であるヒビ人ハモルの子シェケムが彼女を見て、これを捕らえ、これと寝て辱めた。

34:15 ただし、次の条件でなら同意しましょう。もし、あなたがたの男たちがみな、割礼を受けて、私たちと同じようになるなら、34:16 私たちの娘たちをあなたがたに嫁がせ、あなたがたの娘たちを妻に迎えましょう。そうして私たちはともに住み、一つの民となりましょう。

ただし、他にも（敵対する）ヒビ人はいた。

ヨシュア

11:3 すなわち、東西のカナン人、アモリ人、ヒッタイト人、ペリジ人、山地のエブス人、ヘルモンのおもと、ミツパの地のヒビ人に人を遣わした。11:4 彼らはその全陣営とともに出て来た。海辺の砂のように大勢の兵で、馬や戦車も非常に多かった。11:5 これらの王たちはみな集まり、進んで行き、イスラエルと戦うためにメロムの水のほとりとともに陣を敷いた。

9 : 9 - 10 彼らのへりくだりにだまされた

9:14 そこで人々は彼らの食糧の一部を受け取った。しかし、【主】の指示を求めなかった。

@ 「主の指示をあおがなかった」

@ 自分の考えに従う時に間違いを犯す。

(2サム2 : 1) 上って行くべきでしょうか」ダビデが主に尋ねた

9:19 族長たちはみな全会衆に言った。「私たちはイスラエルの神、【主】にかけて彼らに誓った。だから今、私たちは彼らに触れることはできない。

御心に反していたが、契約のゆえに触れない

(10 : 12) 「主はギブオンを守られた」

(2サム12 : 1) 「ギブオン人を殺したゆえにわざわざい

9:23 今、あなたがたはのろわれ、あなたがたはいつまでも奴隷となり、私の神の家のために、たきぎを割る者、水を汲む者となる。」

エズラ 2:20 ギバル族、九十五名。◀ 1402. Gibbar(גִּבְבָּר) 1回▶

ネヘミヤ 7:25 ギブオン族、九十五名。◀ 1391. Gibon (גִּבּוֹן) 37回



かつてはヨシュアをだまし、お情けで生存していたギブオンの住民が、神の家のための薪を割る仕事をしているうちに神の幕屋に仕える者となった。

10:4 「私のところに上って来て、私を助けてください。ギブオンを討ちまし

よう。ギブオンがヨシュア、およびイスラエルの子らと和を講じたからです。」

10:6 ギブオンの人々はヨシュアのところ、ギルガルの陣営に人を遣わして言った。「しもべどもから手を引かないで、急いで私たちのところに上って来て、私たちを救い、助けてください。山地に住むアモリ人の王たちがみな、私たちに向かって集まっているのです。」

10:13 民がその敵に復讐するまで、太陽は動かず、月はとどまった。これは『ヤシャルの書』に確かに記されている。太陽は天の中間にとどまって、まる一日ほど、急いで沈むことはなかった。

10:14 【主】が人の声を聞き入れられたこのような日は、前にも後にもなかった。【主】がイスラエルのために戦われたからである。

10:19 しかし、あなたがたは、そこにとどまってはならない。敵の後を追い、彼らのしんがりを攻撃しなさい。彼らを自分の町に逃げ込ませてはならない。あなたがたの神、【主】が彼らをあなたがたの手に渡されたからだ。」

10:24 彼らとその王たちをヨシュアのもとに引き出したとき、ヨシュアはイスラエルのすべての人を呼び寄せ、自分と一緒にいった戦士の指揮官たちに言った。「近寄って、この王たちの首を踏みつけなさい。」彼らは近寄り、王たちの首を踏みつけた。

エペソ 1:22 また、神はすべてのものをキリストの足の下に従わせ、キリストを、すべてのものの上に立つかしらとして教会に与えられました。

ローマ 16:20 平和の神は、速やかに、あなたがたの足の下でサタンを踏み砕いてくださいます。どうか、私たちの主イエスの恵みが、あなたがたとともにありますように。

10:25 ヨシュアは彼らに言った。「恐れてはならない。おののいてはならない。強くあれ。雄々しくあれ。あなたがたの戦うすべての敵に【主】がこのようにされる。」

11:19 ギブオンの住民であるヒビ人以外に、イスラエルの子らと和を講じた町は一つもなかった。イスラエルの子らは戦って、すべてを奪い取った。

11:20 彼らの心を頑なにし、イスラエルに立ち向かって戦わせたのは、【主】から出たことであった。それは、彼らを容赦なく聖絶するため、【主】がモーセに命じられたとおりに彼らを根絶やしにするためであった。

@イザヤ 16:4 すべてのものを、【主】はご自分の目的のために造り、
悪しき者さえ、わざわいの日のために造られた。

@イザヤ 45:7 わたしは光を造り出し、闇を創造し、平和をつくり、
わざわいを創造する。わたしは【主】、これらすべてを行う者。

@箴 16:4 すべてのものを、【主】はご自分の目的のために造り、悪
しき者さえ、わざわいの日のために造られた。

@士師記 3:2 ただ、イスラエルの次世代の者、特にまだ戦いを知らない者たちに、戦いを教え、知らせるためであった。

@申 2:30 しかし、ヘシュボンの王シホンは、私たちがどうしても通
らせようとはしなかった。それは今日見るとおり、彼をあなたの手に
渡すために、あなたの神、【主】が彼の心を頑なにし、彼を強気にさ
れたからである。

11:23 ヨシュアはすべて【主】がモーセに告げられたとおりに、その地をこと

ごとく奪い取った。ヨシュアはこの地を、イスラエルの部族への割り当てにしたがって、相続地としてイスラエルに与えた。そして、その地に戦争はやんだ。

土地の相続（所有でない）：約束の地の全ての主権者に対する勝利

@実はまだ残っている

13:1 ヨシュアは年を重ねて老人になっていた。【主】は彼に告げられた。「あなたは年を重ね、老人になった。しかし、占領すべき地は非常にたくさん残っている。

@「ヨシュアは老人になった」90歳

@まだ占領（所有）すべき地がたくさん残っている」

（ヨシュア 18:3 ヨシュアはイスラエルの子らに言った。「あなたがたの父祖の神、【主】があなたがたに与えられた地を占領しに行くのを、あなたがたはいつまで延ばしているのか。

13:22 これらの刺し殺された者に加えて、ベオルの子、占い師バラムをイスラエルの子らは剣で殺した。

14:4 ヨセフの子孫はマナセとエフライムの二部族になっていたからである。また、レビ族には、住む町と所有する家畜の放牧地以外には、何の割り当て地も与えなかった。

14:8 私とともに上って行った私の兄弟たちは民の心をくじきました。しかし私は、私の神、【主】に従い通しました。

(אֱלֹהֵי) 私の神 ヨシュア 9:23

(אֱלֹהֵי) 私の神 ルツ 1:16

(創世記 31:30 では神々)

14:11 モーセが私を遣わした日と同様に、今も私は壮健です。私の今の力はあの時の力と変わらず、戦争にも日常の出入りにも耐えうるものです。

14:12 今、【主】があの日に語られたこの山地を、私に与えてください。そこにアナク人がいて城壁のある大きな町々があることは、あの日あなたも聞いていることです。しかし【主】が私とともにいてくだされば、【主】が約束されたように、私は彼らを追い払うことができます。」

(カレブ)、、、、与えられた土地の全てを所有した唯一の人

14:13 ヨシュアはエフンネの子カレブを祝福し、彼にヘブロンを相続地として与えた。

祝福する＝バラク◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

15:17 カレブの同族ケナズの子オテニエルがそれを攻め取ったので、カレブは娘アクサを彼に妻として与えた。

オテニエル＝「主の力」の意味

15:18 嫁ぐとき、彼女は夫に、自分の父に畑を求めるようにしきりに促した。彼女がろばから降りると、カレブは「あなたは何が欲しいのか」と彼女に言った。

彼は妻（アクサ）をそそのかして相続を求めた。

我々も祈りにおいて、キリストを動かし、父の所有物を受け取る

16:7 ヤノアハからアタロテとナアラに下り、エリコに達し、ヨルダン川に出る。

達し= ◀ 6293.(פגא) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1 サム 22:17)。打ちかかる(1 サム 22:18)(2 サム 1:15)。討ち取る(1 列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

16:7 ヤノアハからアタロテとナアラに下り、エリコに達し、ヨルダン川に出る。

16:7 Then it went down from Janohah to Ataroth and Naarah, reached to Jericho, and came out at the Jordan.

ヨシ 17:10 その南はエフライムのもの、北はマナセのものである。また海が

その境界である。マナセは北でアシェルに達し、東でイッサカルに達する。

Jos 17:10 Southward it was Ephraim's, northward it was Manasseh's, and the sea was its border. Manasseh's territory was adjoining Asher on the north and Issachar on the east.

ヨシ 19:11 境界線は西へ上って行き、マルアラに至り、ダベシェテに達し、またヨクネアムの向かいの川に達した。

Jos 19:11 Their border went toward the west and to Maralah, went to Dabbasheth, and extended along the brook that is east of Jokneam.

19:22 その境界線はタボルに達し、シャハツィマとベテ・シェメシュに向かう。境界線の終わりはヨルダン川である。十六の町とその村々。

19:22 And the border reached to Tabor, Shahazimah, and Beth Shemesh; their border ended at the Jordan: sixteen cities with their villages.

19:26 アラメレク、アムアデ、ミシュアルである。西に向かってカルメルとシホル・リブナテに達し、

19:26 Alammelech, Amad, and Mishal; it reached to Mount Carmel westward, along the Brook Shihor Libnath.

19:27 日の昇る方、すなわちベテ・ダゴンに戻り、ゼブルンに、さらに北の方でエフタフ・エルの谷に達し、ベテ・ハ・エメク、ネイエルを経て左の方、カブルに出て、

19:27 It turned toward the sunrise to Beth Dagon; and it reached to Zebulun and to the Valley of Jiphthah El, then northward beyond Beth Emek and Neiel, bypassing Cabul which was on the left,

19:34 その境界線は西の方、すなわちアズノテ・タボルに戻り、そこからフコクに出て、南でゼブルンに達し、西でアシェルに達し、日の昇る方のヨルダン川でユダに達する。

19:34 From Heleph the border extended westward to Aznoth Tabor, and went out from there toward Hukkok; it adjoined Zebulun on the south side and Asher on the west side, and ended at Judah by the Jordan toward the sunrise.

17:10 その南はエフライムのもの、北はマナセのものである。また海がその境界である。マナセは北でアシェルに達し、東でイッサカルに達する。

達する = ◀ 6293.(פגא) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

17:14 ヨセフ族はヨシュアに告げて言った。「主が今まで私を祝福されたので、私は数の多い民になりました。あなたはなぜ、私にただ一つのくじによる相続地、ただ一つの割り当て地しか分けてくださらなかったのですか。」

17:15 ヨシュアは彼らに言った。「もしもあなたが数の多い民であるなら、ペリジ人やレファイム人の地の森の上って行って、そこを自分で切り開くがよい。エフライムの山地は、あなたには狭すぎるのだから。」

@あなた方の数が多いんだったら(強いのだったら)自分で土地を取ってきなさい。

祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74

回ほめる(改 4)。

18:1 イスラエルの子らの全会衆はシロに集まり、そこに会見の天幕を建てた。
この地は彼らに服していたが、

会見の天幕= ◀ 168. ohel 345 回 ▶ of ◀ 4150. moed 223 回 ▶

建てた= ◀ 7931. shakan or shaken 128 回 ▶

18:3 ヨシュアはイスラエルの子らに言った。「あなたがたの父祖の神、【主】
があなたがたに与えられた地を占領しに行くのを、あなたがたはいつまで延ば
しているのか。

@ (英) 主がすでに与えた土地をとりに行くだけなのに。

19:11 境界線は西へ上って行き、マルアラに至り、ダベシェテに達し、また
ヨクネアムの向かいの川に達した。

達する= ◀ 6293.(פגג) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、
とりなす (現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。
会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨ
シュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ
2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る
(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負
わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エ

レミヤ 36:25)。

19:22 その境界線はタボルに**達し**、シャハツィマとベテ・シュメシュに向かう。境界線の終わりはヨルダン川である。十六の町とその村々。

達し = ◀ 6293.(פגע) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

19:26 アラメレク、アムアデ、ミシュアルである。西に向かってカルメルとシホル・リブナテに**達し**、

達し = ◀ 6293.(פגע) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

19:27 日の昇る方、すなわちベテ・ダゴンに戻り、ゼブルンに、さらに北の方でエフタフ・エルの谷に**達し**、ベテ・ハ・エメク、ネイエルを経て左の方、カブルに出て、

達し = ◀ 6293.(פגע) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

19:34 その境界線は西の方、すなわちアズノテ・タボルに戻り、そこからフコクに出て、南でゼブルンに達し、西でアシェルに達し、日の昇る方のヨルダン川でユダに**達する**。

達し = ◀ 6293.(פגע) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

ヨシ 21:44 【主】は、彼らの父祖たちに誓ったように、周囲の者から守って彼らに安息を与えられた。すべての敵の中にも、一人として彼らの前に立ちはだかる者はいなかった。【主】はすべての敵を彼らの手に渡された。

@逆のパターン

(否定的に) 私はそのようにしよう。

(民 14:28 彼らに言え。わたしは生きている——【主】のことは——。わたしは必ず、おまえたちがわたしの耳に語ったとおりに、おまえたちに行く。

@告白したことはひとつもたがわずにみな実現した。

21:45 【主】がイスラエルの家に告げられた良いことは、一つもたがわず、すべて実現した。

22:6 ヨシュアが彼らを**祝福し**、送り出したので、彼らは自分たちの天幕に行った。

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

22:20 ゼラフの子アカンが、聖絶の物のことで主の信頼を裏切り、イスラエルの全会衆の上に御怒りが下ったではないか。彼の不義によって死んだ者は彼一人ではなかった。』

@死んだ者は彼（アカン）一人ではない」

@神から盗んだ者はより罪が重い

22:33 イスラエルの子らはこれに満足した。彼らは神を**ほめたたえた**。そして、ルベン族とガド族が住んでいる地を滅ぼすために戦をしよう、とは言わなかった。

ほめたたえた=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

(NAS)(KJV)(INT)blessed (改 4) ほめたたえた

23:4 見よ。私はヨルダン川から日の入る方の大海まで、これらの残っている国々と、すでに私が絶ち滅ぼしたすべての国々を、相続地としてあなたがたの部族にくじで分けた。

23:5 あなたがたの神、【主】ご自身が、彼らをあなたがたの前から追い払い、あなたがたの目の前から追い出される。あなたがたの神、【主】があなたがたに告げたように彼らの地を占領しなさい。

23:7 これらの国々、あなたがたの中に残っている、これらの異邦の民と交わらないようにするためである。彼らの神々の名を口にしてはならない。それらによって誓ってはならない。それらに仕えてはならない。それらを**拝んで**はならない。

拝んで=シャハー◀ 7812. shachah (נשח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *bow (改4)拝んで

23:10 あなたがたは一人で千人を追うことができる。あなたがたの神、【主】ご自身が、あなたがたに約束したとおり、あなたがたのために戦われるからである。

23:16 主があなたがたに命じられた、あなたがたの神、【主】の契約を破り、行ってほかの神々に仕え、それらを**拝む**なら、【主】の怒りはあなたがたに対して燃え上がり、あなたがたは、主がお与えになったこの良い地から速やかに滅び失せる。」

拝む=シャハー◀ 7812. shachah (נשח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *bow (改4)拝む

ヨシ 24:2 ヨシユアは民全体に言った。「イスラエルの神、【主】はこう告げら

れる。『あなたがたの父祖たち、アブラハムの父でありナホルの父であるテラは昔、ユーフラテス川の向こうに住み、ほかの神々に仕えていた。

24:10 しかし、わたしはバラムに耳を傾けようとしなかった。彼はかえって、あなたがたを**祝福し**、こうして、わたしはあなたがたをバラクの手から救い出した。

祝福する＝バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

24:15 **【主】**に仕えることが不満なら、あの大河の向こうにいた、あなたがたの先祖が仕えた神々でも、今あなたがたが住んでいる地のアモリ人の神々でも、あなたがたが仕えようと思うものを、今日選ぶがよい。ただし、私と私の家は**【主】**に仕える。」

ヨシ 24:31 ヨシュアがいた間、また、**【主】**がイスラエルのために行われたすべてのわざを経験して、ヨシュアより長生きした長老たちがいた**【間】**、イスラエルは**【主】**に仕えた。。